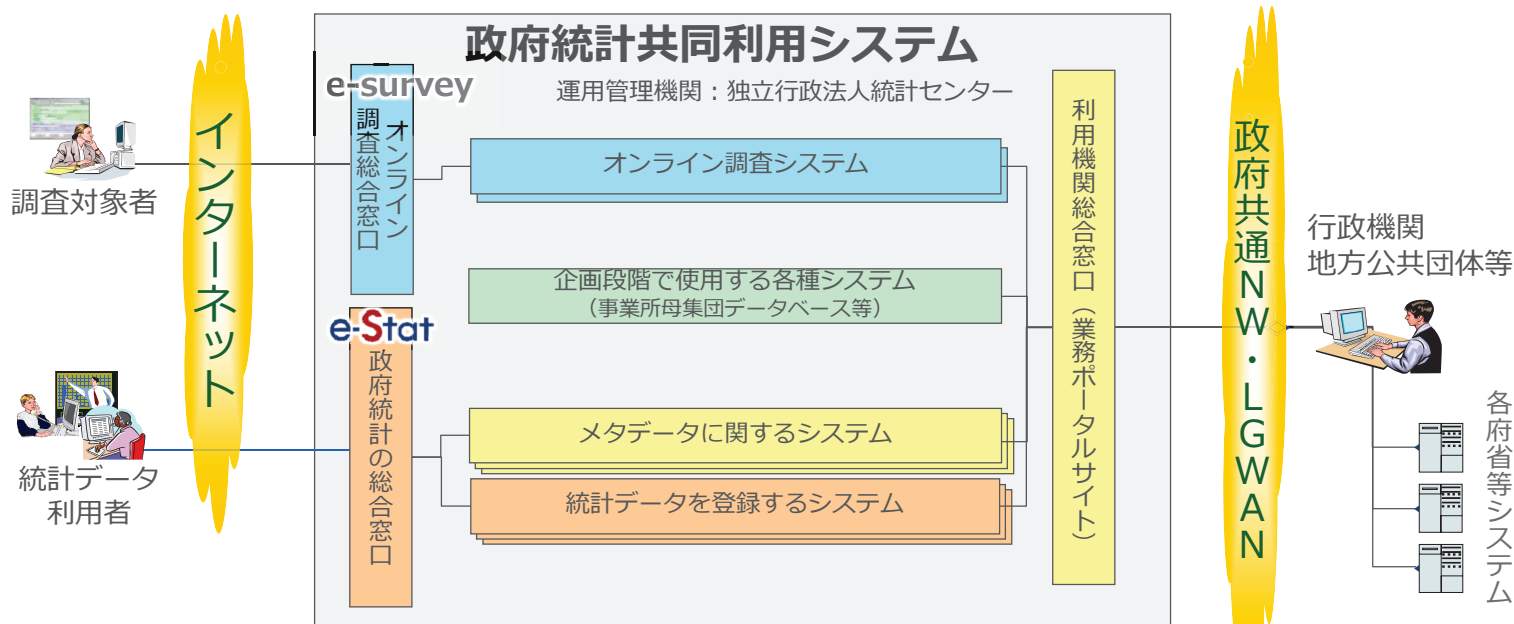


- 政府統計共同利用システムとは、統計調査等業務の業務・システム最適化計画（平成18年各府省情報化統括責任者（CIO）連絡会議決定）に基づき、各府省で各々に整備するシステムを集約することで、政府全体のシステム投資と運用の効率化を図ることを目的に構築した府省共通システム（平成20年から運用開始）
- 統計調査における以下の工程で使用するサブシステムを有する



■ : 全工程で関係するサブシステム



※集計に係る機能は、各統計ごとに様々な特性があることから各府省で整備

政府統計の総合窓口「e-Stat」の概要

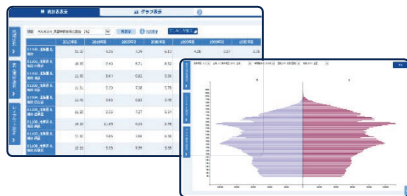
- e-Statとは、各府省の統計データを一つにまとめた政府統計のポータルサイト
- 各府省は、作成した統計データをe-Statで公表する
- インターネット環境があれば、誰でも無料で利用可能

トップページ



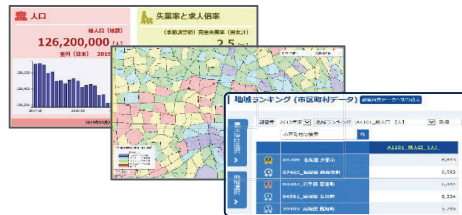
【統計データを探す】

e-Statの基本機能。目的とする統計データを探し、表・グラフの表示、ダウンロードが可能



【統計データを活用する】

統計データをより便利に使えるよう、グラフ、地図、地域に特化した機能を提供



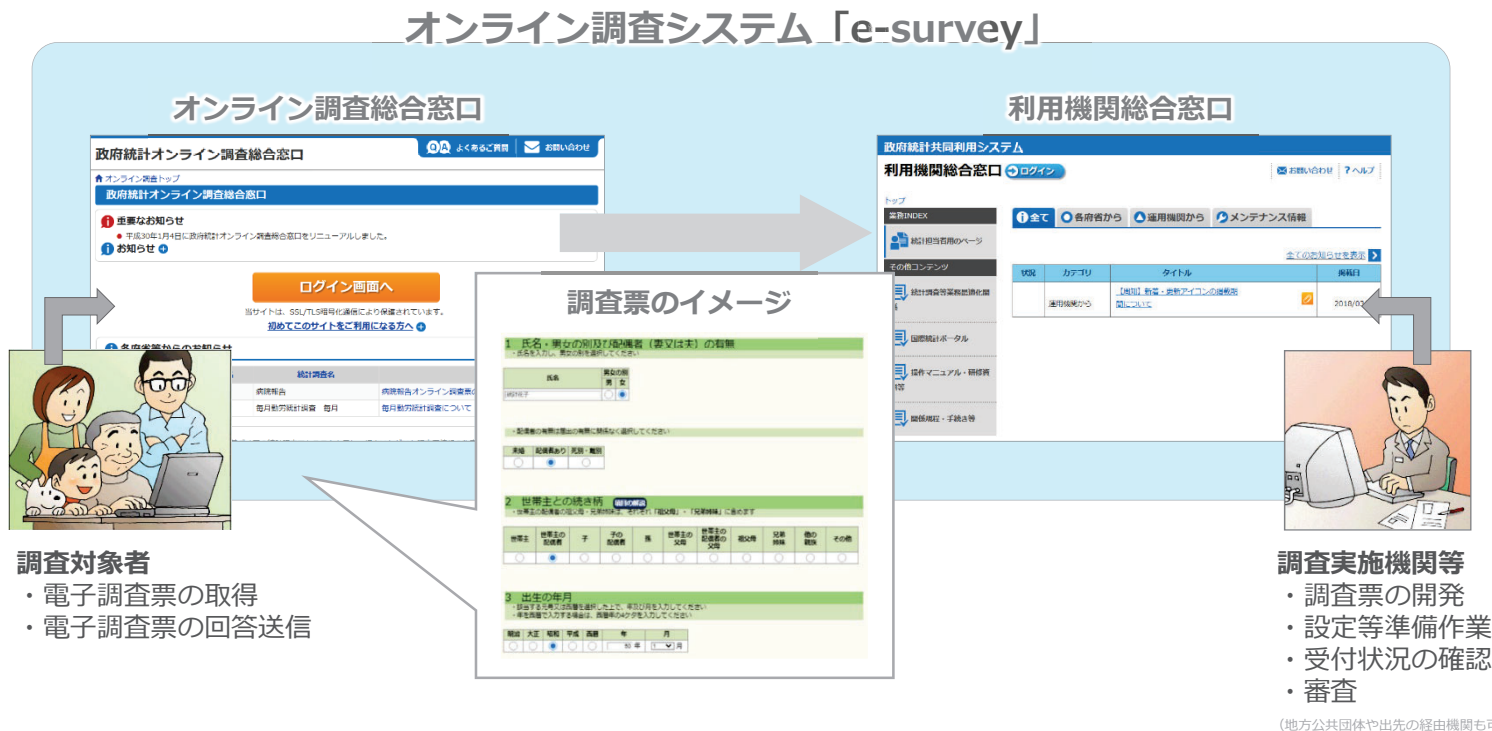
【統計データの高度利用等】

統計データをより高度に利用するため、統計マイクロデータ、開発者向けの機能・情報を掲載



オンライン調査システム「e-survey」の概要

- オンライン調査システム「e-survey」とは、各府省で共同で利用する「政府統計共同利用システム」に構築した統計調査をオンラインで実施するシステム
- 各府省は、統計調査をオンラインで実施する場合は、原則e-surveyを利用する（※）
- e-surveyは、調査対象者の利便性を図りつつ、機微な情報を扱うための高いセキュリティを備えるほか、各府省と調査対象者との間で事務を行う都道府県等を支援するなど各府省が統計調査を実施しやすい機能を有している



※補足：公的統計の整備に関する基本的な計画（令和2年閣議決定）においても、各府省はオンライン調査の導入やオンライン回答率の向上方策を検討することを原則としている。